



校長室だより

武生第五中学校 校長室

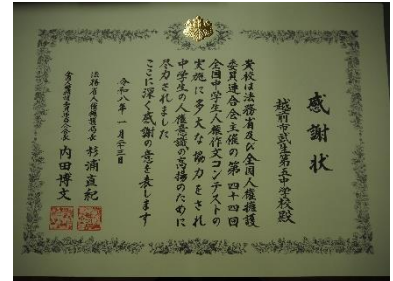
令和8年3月24日(火)

第19号



全国人権擁護委員連合会より感謝状をいただく。

先日、上記の団体様より、感謝状をいただきました。五中の生徒が人権作文コンテストに多く応募し、強い関心を持って臨んだ結果だと考えます。特に「人権」については、地球規模での永遠の課題の一つでもあるため、身近なものや将来にわたって考えていかなければならないものもあると思います。毎年冬の11月には、人権週間として、考えさせられるものがありますね。



令和8年度前期生徒会役員選挙が行われる。3.13

3年生が抜けて間もないですが、次年度の動きが始まっています。大事な未来が始まろうとしているのです。次期生徒会の皆さん、五中を任せましたよ。



3学期終業式・令和7年度修了式・離任式。3.24

第3学期終業式となりました。毎年のことではありますが、先日の卒業式に続き、物事の終わり、区切り、まとめ、お別れの時期が続いております。

3学期制の越前市管内の中学校は、新年を迎えてから3月31日までが、3学期としています。非常に短い学期ですが、新年を迎えて打ち立てた目標、次年度への目標の修正期間とでも言いましょうか、あるいは年度当初の目標達成のまとめと振り返りなどといったフレーズが学校ではよく聞かされる時期です。また、続けて行われます。令和7年度の修了式は、まさに一区切りの意味合いは重要で、この一年を振り返って、大きな規模の学校ですと、1年間一緒に頑張ってきたクラスメイトとのお別れと、次年度への準備のためのけじめとなります。

そして離任式。報道などでもご存じの通り、教職員の異動に関しては、生徒のみならず、教師側も同じ職場で頑張ってきた仲間として、卒業式同様さみしさが増す別れの瞬間です。

卒業式版でも述べさせていただきましたが、3月はさみしさや別れが、たたみかけるように来るので、感傷に浸る場面も多くあります。しかし、新しい未来の訪れは、生徒も教師もすぐそこに来ています。ここからの時期は、期待や不安が当然あると予想されます。皆さん同じだと思いますので、時間を上手に使って落ち着いて「準備」していきたいと考えています。皆さんはいかがでしょうか。

☆保護者・地域の皆様へ

令和7年度、五中の学校教育活動にご協力・ご支援いただきありがとうございました。いろいろな行事や活動が無事成功裡に終わることができましたのも、みなさまの多大なご支援をいただいたおかげです。次年度も、変わらぬご支援のほど、よろしく願いいたします。